

2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月13日

上場会社名 株式会社 TRUCK - ONE
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 福

(氏名) 小川 雄也
 (氏名) 真崎 高利
 TEL 0833-44-1100
 配当支払開始予定日 2019年9月2日

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-------|------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年12月期第2四半期 | 2,352 | 12.5 | 40 | 305.8 | 59 | 167.4 | 47 | 272.5 |
| 2018年12月期第2四半期 | 2,090 | 3.6 | 10 | 38.6 | 22 | 20.8 | 12 | 31.8 |

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 47百万円 (392.8%) 2018年12月期第2四半期 9百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|----------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期第2四半期 | 19.64 | |
| 2018年12月期第2四半期 | 5.27 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年12月期第2四半期 | 3,676 | 694 | 18.9 | 289.58 |
| 2018年12月期 | 3,393 | 653 | 19.3 | 272.47 |

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 694百万円 2018年12月期 653百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年12月期 | | 2.50 | | 2.50 | 5.00 |
| 2019年12月期 | | 2.50 | | | |
| 2019年12月期(予想) | | | | 2.50 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,400 | 3.8 | 62 | 58.6 | 81 | 30.9 | 57 | 29.0 | 23.76 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年12月期2Q | 2,552,000 株 | 2018年12月期 | 2,552,000 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年12月期2Q | 153,100 株 | 2018年12月期 | 153,100 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2019年12月期2Q | 2,398,900 株 | 2018年12月期2Q | 2,398,900 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢においては改善が継続しているものの、アジアなどの海外経済の減速を受け、生産・輸出に弱さが見られることから足踏み状態となりました。また、米中貿易摩擦の長期化や海外の政治動向及び2019年10月に予定されている消費税率引き上げの影響など、依然として先行きに関して不透明な状況が続くと見込まれます。このような状況の下、当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両を中心とした事業用車両の販売が堅調に推移したものの、更なる営業力強化と業務の効率化を目的とした人員拡充の先行投資により、販売費及び一般管理費が増加し、増収減益となりました。運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が行っており、一般貨物輸送及び石油製品輸送の受注において、前年を上回り増収増益となりました。その他に、当社保有の株式会社FE-ONEの株式の全てを売却したことにより、特別利益として関係会社株式売却益38,202千円を計上いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績としては、売上高2,352,707千円（前年同期比12.5%増）、営業利益40,738千円（前年同期比305.8%増）、経常利益59,325千円（前年同期比167.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益47,120千円（前年同期比272.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりです。

①商用車関連事業

売上高は堅調に推移したものの、人員拡充による人件費の増加や車両の陸送費の増加等により、販売費及び一般管理費が増加したため、商用車関連事業の売上高は1,961,335千円（前年同期比13.7%増）、セグメント利益は9,779千円（前年同期比25.3%減）となりました。

②運送関連事業

取引先からの受注が好調に推移したこと及び当初の計画に比べ車両の修繕費用が大きく下回ったことにより、運送関連事業の売上高は391,372千円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益は28,199千円（前年同期はセグメント損失6,207千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の分析

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は3,676,011千円となり、前連結会計年度末に比べ282,593千円の増加となりました。このうち流動資産は357,012千円増加して2,675,038千円となりました。主な要因は現金及び預金が294,998千円、商品及び製品が235,248千円増加し、受取手形及び売掛金が154,319千円減少したことによるものです。また固定資産は74,418千円減少して1,000,972千円となりました。主な要因は繰延税金資産が11,553千円増加し、投資有価証券が95,158千円減少したことによるものです。

(負債の状況)

負債合計は2,981,340千円となり、前連結会計年度末に比べ241,556千円の増加となりました。このうち流動負債は272,992千円増加して2,844,072千円となりました。主な要因は短期借入金が100,000千円、支払手形及び買掛金が78,533千円、未払法人税等が58,832千円増加したことによるものです。また固定負債は31,436千円減少して137,268千円となりました。主な要因はリース債務が31,393千円減少したことによるものです。

(純資産の状況)

純資産合計は694,671千円となり、前連結会計年度末に比べ41,037千円の増加となりました。主な要因は利益剰余金が41,123千円増加したことによるものです。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を2019年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ294,998千円増加し、457,751千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は161,089千円(前年同期は27,223千円の資金増加)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益97,528千円の計上、減価償却費71,676千円の計上、売上債権183,004千円の減少、仕入債務78,533千円の増加による資金の増加及びたな卸資産257,342千円の増加による資金の減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は74,877千円(前年同期は60,997千円の資金減少)となりました。主な要因は、関係会社株式の売却による収入137,700千円の資金の増加及び固定資産の取得による支出60,356千円の資金の減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は59,031千円(前年同期は7,726千円の資金増加)となりました。主な要因は、短期借入金100,000千円の増加による資金の増加と、リース債務の返済による支出33,598千円の資金の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2019年6月21日に公表いたしました「合弁会社(持分法適用関連会社)株式の譲渡に関するお知らせ」のとおり特別利益を計上したほか、最近の業績動向を踏まえ、2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期の通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2019年8月13日)公表いたしました「特別利益の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|-------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 194,778 | 489,776 |
| 受取手形及び売掛金 | 332,898 | 178,578 |
| 商品及び製品 | 1,748,748 | 1,983,997 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,804 | 3,382 |
| その他 | 39,499 | 19,955 |
| 貸倒引当金 | △703 | △652 |
| 流動資産合計 | 2,318,026 | 2,675,038 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 貸貸用資産(純額) | 112,830 | 141,900 |
| 土地 | 411,588 | 411,588 |
| その他(純額) | 350,775 | 329,833 |
| 有形固定資産合計 | 875,195 | 883,322 |
| 無形固定資産合計 | 12,314 | 10,519 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 122,879 | 27,720 |
| 破産更生債権等 | 1,189 | 1,189 |
| 繰延税金資産 | 17,641 | 29,194 |
| 敷金及び保証金 | 21,927 | 22,712 |
| その他 | 25,257 | 27,327 |
| 貸倒引当金 | △1,014 | △1,014 |
| 投資その他の資産合計 | 187,881 | 107,130 |
| 固定資産合計 | 1,075,391 | 1,000,972 |
| 資産合計 | 3,393,418 | 3,676,011 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 836,240 | 914,773 |
| 短期借入金 | 1,558,000 | 1,658,000 |
| リース債務 | 47,168 | 44,964 |
| 未払金 | 98,788 | 89,135 |
| 未払法人税等 | 1,576 | 60,408 |
| 賞与引当金 | 1,009 | 19,066 |
| その他 | 28,295 | 57,723 |
| 流動負債合計 | 2,571,079 | 2,844,072 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 136,593 | 105,199 |
| 長期末払金 | 1,408 | 590 |
| 退職給付に係る負債 | 30,702 | 31,478 |
| 固定負債合計 | 168,705 | 137,268 |
| 負債合計 | 2,739,784 | 2,981,340 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2018年12月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 97,725 | 97,725 |
| 資本剰余金 | 44,955 | 44,955 |
| 利益剰余金 | 527,701 | 568,824 |
| 自己株式 | △14,481 | △14,481 |
| 株主資本合計 | 655,900 | 697,024 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,267 | △2,352 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,267 | △2,352 |
| 純資産合計 | 653,633 | 694,671 |
| 負債純資産合計 | 3,393,418 | 3,676,011 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 2,090,866 | 2,352,707 |
| 売上原価 | 1,847,820 | 2,074,276 |
| 売上総利益 | 243,045 | 278,430 |
| 販売費及び一般管理費 | 233,007 | 237,692 |
| 営業利益 | 10,037 | 40,738 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 28 | 12 |
| 受取配当金 | 501 | 7,235 |
| 受取保険金 | 560 | 5,542 |
| 保険解約返戻金 | 456 | 332 |
| 持分法による投資利益 | 11,488 | 4,468 |
| その他 | 2,611 | 5,216 |
| 営業外収益合計 | 15,647 | 22,807 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,302 | 3,144 |
| その他 | 197 | 1,076 |
| 営業外費用合計 | 3,500 | 4,220 |
| 経常利益 | 22,184 | 59,325 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 399 | - |
| 関係会社株式売却益 | - | 38,202 |
| 特別利益合計 | 399 | 38,202 |
| 特別損失 | | |
| 役員退職慰労金 | 5,000 | - |
| 特別損失合計 | 5,000 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 17,584 | 97,528 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,609 | 61,916 |
| 法人税等調整額 | 2,323 | △11,509 |
| 法人税等合計 | 4,933 | 50,407 |
| 四半期純利益 | 12,651 | 47,120 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 12,651 | 47,120 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 12,651 | 47,120 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △3,107 | △85 |
| その他の包括利益合計 | △3,107 | △85 |
| 四半期包括利益 | 9,544 | 47,034 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 9,544 | 47,034 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 17,584 | 97,528 |
| 減価償却費 | 65,998 | 71,676 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △115 | △51 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 15,145 | 18,056 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △4,463 | 775 |
| 受取利息及び受取配当金 | △530 | △7,247 |
| 支払利息 | 3,302 | 3,144 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △11,488 | △4,468 |
| 受取保険金 | - | △5,542 |
| 関係会社株式売却損益(△は益) | - | △38,202 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,320 | 183,004 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △154,788 | △257,342 |
| 未収入金の増減額(△は増加) | △3,656 | 27 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 148,211 | 78,533 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △6,098 | △9,162 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 517 | 831 |
| 未収消費税等の増減額(△は増加) | △6,063 | 3,470 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △14,422 | △1,675 |
| その他 | 1,811 | 8,730 |
| 小計 | 52,264 | 142,084 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,997 | 7,247 |
| 利息の支払額 | △3,227 | △3,150 |
| 保険金の受取額 | - | 5,542 |
| 法人税等の支払額 | △27,810 | △3,084 |
| 法人税等の還付額 | - | 12,450 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 27,223 | 161,089 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △0 | △0 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △0 | - |
| 関係会社株式の売却による収入 | - | 137,700 |
| 固定資産の取得による支出 | △61,822 | △60,356 |
| その他の支出 | △1,688 | △3,527 |
| その他の収入 | 2,514 | 1,061 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △60,997 | 74,877 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 48,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △11,674 | - |
| 割賦債務の返済による支出 | △1,495 | △1,406 |
| リース債務の返済による支出 | △21,197 | △33,598 |
| 配当金の支払額 | △5,906 | △5,963 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 7,726 | 59,031 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △26,048 | 294,998 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 316,889 | 162,753 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 290,841 | 457,751 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改訂」(企業会計基準28号 2018年2月16日)等を2019年12月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 商用車 関連事業 | 運送 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,725,527 | 365,338 | 2,090,866 | — | 2,090,866 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 72,795 | 15,440 | 88,235 | △88,235 | — |
| 計 | 1,798,323 | 380,778 | 2,179,101 | △88,235 | 2,090,866 |
| セグメント利益又は損失(△) | 13,092 | △6,207 | 6,885 | 3,152 | 10,037 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額3,152千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-------------|------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 商用車 関連事業 | 運送 関連事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,961,335 | 391,372 | 2,352,707 | — | 2,352,707 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 55,115 | 19,831 | 74,946 | △74,946 | — |
| 計 | 2,016,451 | 411,203 | 2,427,654 | △74,946 | 2,352,707 |
| セグメント利益 | 9,779 | 28,199 | 37,978 | 2,759 | 40,738 |

(注) 1 セグメント利益の調整額2,759千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。